

利用規約

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、一般社団法人マザーボイスアカデミー協会（以下、「当協会」といいます。）が提供するサービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。マザーボイスアカデミー協会会員（以下「会員」といいます。）には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

第 1 条（適用）

本規約は、会員と当協会間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。

2. 当協会は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下「個別規定」という。）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。

3. 本規約の規定が前条の個別規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めのない限り、個別規定が優先されるものとします。

第 2 条（利用登録）

本サービスにおいて、当協会と受講者間の本講座の提供に関わる契約（以下「本契約」という）は、第 4 条の規定に基づき、受講料金金額の支払がなされたときに有効に成立し、受講希望者は、本規約の定めに従い受講者たる資格を取得するものとします。

2. 当協会は受講希望者より本サイト上に掲載する手続き、または当協会が定める他の手続きによって受講申込みを受けた時、受講希望者に対して本講座の受講を承諾する旨を電子メール、電話またはその他当協会が適切と判断する方法にて通知するものとします。

3. 当協会は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、受講希望者からの受講申込みを承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。

- 一 受講希望者が過去において当協会が提供するサービスに関する利用規約違反などにより、利用者の利用取り消しがあった場合
- 二 受講希望者が過去において当協会が提供するサービスに関する返金の申出を行い、返金を受けている場合
- 三 申込み内容に虚偽等の不正行為があった場合

四 精神を安定させる薬を服用もしくは、精神病歴があり、本講座の受講にあたり医師の許可がない場合

五 その他、当協会が受講希望者を受講者とすることを不適切と判断した場合

4. 当協会は受講申込みの承認後であっても、当協会が承諾した受講者が、前項何れかに該当すると判明した場合または本規約に違反した場合は、当受講者に対する通知を持って受講申込みの承諾を取り消すことができるものとします。

第 3 条

(会員情報およびパスワードの管理) 会員は、自己の責任において、本サービスの会員 ID およびパスワードを適切に管理するものとします。

2. 会員は、いかなる場合にも、会員 ID およびパスワードを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。当協会は、会員 ID とパスワードの組合せが登録情報と一致してログインされた場合には、その会員 ID を登録している会員自身による利用とみなします。

3. 会員 ID 及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、当協会に故意又は重大な過失がある場合を除き、当協会は一切の責任を負わないものとします。

4. パスワードを第三者に不正使用される等の行為により当協会及び会員並びに第三者に損害を与えた場合には、当該会員が一切の責任を負うものとします。

第 4 条 (利用料金および支払い方法)

受講希望者は、申込みの意思表示より 3 日以内に指定口座へのお振込、またはクレジットカード払いの場合、インターネット上でのカード決済を 3 日以内に行ってください。

2. カード会社によって手数料が異なるため、分割払いの金額が異なる場合があります。

3. お申込み後、当協会のスタッフからメールまたは、お電話で質問をさせていただくことがあります。

4. 講座、技術、情報という商品の特性上、返品、返金はお受けしておりません。

5. デポジットは契約が履行されない場合の保証金となりますので、履行されない場合、返金されません。契約が履行された後、デポジットは全額返還いたします。

6. 分割払いはクレジットカード払いのみ対応させていただきます。

7. 会員が利用料金の支払を遅滞した場合には、会員は年 14. 6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。

8. 参加費は講座、イベントへの参加とプログラム代、コンサル代を含みます。旅費、宿泊費、会場費、食費等は含まれません。

第 5 条（禁止事項）

会員は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

- 一 法令または公序良俗に違反する行為
- 二 犯罪行為に関連する行為
- 三 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
- 四 当協会、会員、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- 五 本サービスによって得られた情報を会員その他第三者に対して、頒布、販売、譲渡、貸与、修正、使用許諾等する行為
- 六 当協会のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- 七 不正アクセス、またはこれを試みる行為
- 八 他の会員に関する個人情報等を収集する行為
- 九 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
- 十 当協会、及び会員並びにその他第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- 十一 当協会、及び会員並びにその他第三者の活動を妨げる行為
- 十二 当協会、及び会員並びにその他第三者を批判・誹謗中傷等する行為
- 十三 他の会員に成りすます行為
- 十四 以下に掲げる当協会が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
 - (1) ネットワークビジネス
 - (2) 宗教
 - (3) 金融・保険商品等
 - (4) 外部コミュニティ及び自身の主宰するコミュニティへの勧誘活動

(5) 紹介報酬が発生する行為

(6) その他(1)～(5)に類すると当協会が判断するもの

十五 当協会のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為

十六 受講中、受講終了後に関わらず、体調不良や自己都合などの理由を問わず、途中で退席した場合における受講料の返金を請求する行為

十七 以下に掲げる当協会の故意又は重過失に基づかない事故等において当協会およびその他スタッフに損害を請求する行為

(1) 講座中に参加者が負傷した場合

(2) 本プログラム修了後に心身の変調を来した場合

(3) その他不慮の事故が発生した場合

十八 その他、当協会が不適切と判断する行為

2. 本条 1 項各号に示す行為が確認された場合、当協会は当該会員に対し、会員としての登録を抹消することができるものとします。これは退出・退会後も永久に継続するものとします。

第 6 条（賠償）

本サービスに送信（発信）したコンテンツ、会員によるサービスの利用、会員のサービスへの接続、会員の本規約条項違反もしくは会員による第三者の権利侵害に起因または関連して生じたすべてのクレームや請求については、会員の費用と責任で解決するものとします。

2. 当該クレームや請求への対応に関連して、当協会に費用が発生した場合または損害賠償金等の支払いを行った場合については、会員は当該費用および損害賠償金等（当協会が支払った弁護士費用を含みます）を負担するものとします。

第 7 条（本サービスの提供の停止等）

当協会は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、会員に事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

一 本サービスにかかるコンピューターシステムの保守点検または更新を行う場合

二 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合

三 コンピューターまたは通信回線などが事故により停止した場合

四 その他、当協会が本サービスの提供が困難と判断した場合

2. 当協会は、本サービスの提供の停止または中断により、会員または第三者が被ったいかなる不利益または損害についても一切の責任を負わないものとします。

第 8 条（利用制限および登録抹消）

当協会は、会員が以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、会員に対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、または会員としての登録を抹消することができるものとします。

- 一 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- 二 登録事項に虚偽の事実が判明した場合
- 三 料金等の支払債務の不履行があった場合
- 四 当協会からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
- 五 本サービスについて、最終の利用から一定期間利用がない場合
- 六 分割払いが滞納となった場合
- 七 その他、当協会が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

2. 当協会は、本条に基づき当協会が行った行為により会員に生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。

第 9 条（著作権）

本サービスに関する著作権は当協会およびその提供者に帰属します。また、会員が本サービス上に掲載した情報・コンテンツその他本サービスを利用して当協会に送信した情報（以下「掲載情報」といいます）の著作権は、会員本人に帰属します。よって、他の会員は権利者の許諾を得ないで、複製・頒布・送信・譲渡・貸与・翻訳・翻案等を行うことはできません。ただし、会員が本サービスに情報・コンテンツを登録した場合、当協会に対し、本サービスの活性化とユーザーの利便性向上の目的で掲載情報を無償で非独占的に使用する権利（複製・頒布・送信・譲渡・貸与・翻訳・翻案・再使用許諾）を許諾したものとみなします。また、会員は、当該掲載情報について、著作者人格権を行使しないものとします。

第 10 条（退会）

会員は、当協会の定める退会手続により、本サービスから退会できるものとします。

第 11 条（保証の否認および免責事項）

当協会は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。

2. 当協会は、本サービスに起因して会員に生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。ただし、法令の定める強行法規に抵触する場合、この免責規定は適用されません。

3. 前項ただし書に定める場合であっても、当協会は、当協会の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により会員に生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（当協会または会員が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。また、当協会の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により会員に生じた損害の賠償は、会員から当該損害が発生した月に受領した利用料の額を上限とします。

4. 当協会は、本サービスに関して、会員間または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

5. 講座に示された表現や再現性には個人差があり、必ずしも利益や効果を保証したものではありません。

第 12 条（サービス内容の変更など）

当協会は、会員に通知することなく、本サービスの内容を変更、または本サービスの提供を中止することができるものとし、これによって会員に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

第 13 条（利用規約の変更）

当協会は、必要と判断した場合には、会員に通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとします。なお、本規約の変更後、本サービスの利用を開始した場合には、当該会員は変更後の規約に同意したものとみなします。

第 14 条（個人情報の取扱い）

当協会は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、当協会「プライバシーポリシー」及び以下の各号に従い適切に取り扱うものとします。

一 当協会が取得・保有する個人情報の利用目的

当協会は、会員の個人情報を製品の発送、決済、関連するアフターサービス、新商品、サービス等に関するお知らせ、商品開発・マーケティング活動のために利用します。

二 当協会が取得した個人情報の第三者への提供

当協会は、法令等に基づく場合を除き、会員の個人情報を会員の同意なしに第三者に提供することはありません。

三 個人情報保護のための安全管理

当協会は、会員の個人情報を保護するために必要となる安全管理措置の維持・向上に努めてまいります。

四 開示・訂正等の手続き

会員は、当協会が保有するご自身の個人データの開示を求めることができます。また、その結果、誤り等があれば、ご自身の個人データの訂正や利用の停止を求めることができます。

2. 当協会は、講座の受講風景をカメラで撮影し記録する場合があります、会員はこれを承諾するものとします。記録した映像は本講座の案内を目的とした各種広告媒体、本講座教材等に利用することとし、その他の目的には利用しません。

第 15 条（通知または連絡）

会員と当協会との間の通知または連絡は、当協会の定める方法によって行います。

2. 当協会は、会員から、当協会が別途定める方式に従った変更届出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは発信時に会員へ到達したものとみなします。

第 16 条（権利義務の譲渡の禁止）

会員は、当協会の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡、または担保に供することはできません。

第 17 条（準拠法・裁判管轄）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、沼津地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。 以上